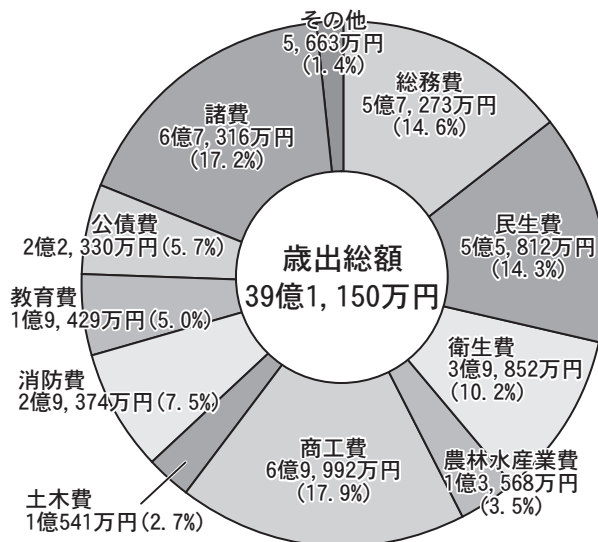
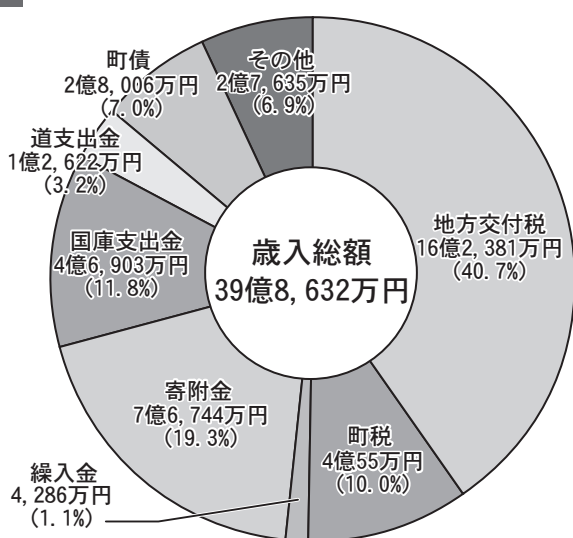


令和3年度 決算報告

令和4年第3回鹿部町議会定例会で認定された一般会計、3つの特別会計（国保、介護、後期高齢者）、水道事業会計について、大切なお金の使い道を報告します。（金額はすべて1万円未満四捨五入）

一般会計



町税の内訳

	調定額	収入済額	収納率
町民税	1億5,765万円	1億4,082万円	89.3%
〔個人〕	1億4,255万円	1億2,583万円	88.3%
〔法人〕	1,510万円	1,499万円	99.3%
固定資産税	2億1,463万円	1億9,617万円	91.4%
軽自動車税	1,383万円	1,267万円	91.6%
町たばこ税	4,817万円	4,817万円	100.0%
入湯税	272万円	272万円	100.0%

※金額は現年課税分と滞納繰越分の合計額です

決算概要

令和3年度一般会計の歳入は、前年度と比べ約24.0%減の39億8,632万円となりました。このうち国からの地方交付税や補助金、町の借入金が全体の約66.8%を占め、町民の皆さんから直接負担していただいている町税や施設使用料のほか、ふるさとしかべ応援寄附金の収入は約33.2%となっています。今年度はふるさとしかべ応援寄附金の増により、昨年度と比べ自主財源の割合が5.3%増となっています。

町税の収納状況は、町民税の収納率は2.0%、固定資産税が0.1%、軽自動車は0.7%、それぞれ増となりました。

歳出は、前年度と比べ約25.1%減の39億1,150万円となりました。大きな要因は、役場新庁舎建設の工事で備品購入で14億3,351万円の減、特別定額給付金事業費3億8,694万円の減等によるものです。

特別会計（国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療）、企業会計（水道事業）については、いずれも黒字会計となりました。

財源の主な使い道

総務費 役場新庁舎備品購入、各種基金積立金、しかバス購入、システムサーバ機器用更新業務、戸籍システム更新事業

民生費 児童手当や各種医療給付費の支給、いこいの湯の運営、他会計繰入金、住民税非課税世帯等臨時特別給付金、子育て世帯への臨時特別給付金

衛生費 各種がん検診や定期健診の実施、ごみ運搬・処理事業、渡島廃棄物処理広域連合負担金、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種業務、汚泥処理センター建設工事負担金

農林水産業費 山村活性化対策事業、幹線林道常呂線改良工事、漁業振興支援事業補助金

商工費 しかべ応援券配布事業、商工会運営補助金、中小企業チャレンジ支援事業補助金、道の駅しかべ間歇泉公園指定管理料、ふるさと納税事業の事務費やお礼品代

土木費 宮浜中央団地C棟外部改修工事、除排雪事業、町道鹿部南2号線改良舗装工事、河川計画策定業務

消防費 南渡島消防事務組合負担金、避難所用資機材購入、防災関連計画更新業務

教育費 中学校煙突改修工事、幼稚園暖房用配管修繕、公民館図書システム更新業務、プール内壁塗装工事、山村広場トラクター購入

公債費 過去に事業を行うために借り入れたお金の返済金

諸費 職員の人件費

その他 議員報酬、議員旅費、災害復旧事業